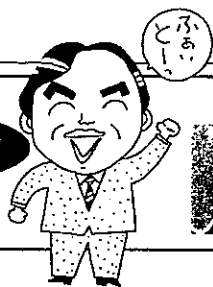


お元気ですか



# 北海道議会議員 笠木かおる通信

道政事務所

旭川市5条通13丁目右2号  
TEL.27-0300 FAX.27-0302

明けましておめでとうございます。  
「かおる通信」88号をお届けします。  
今年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 春風万福

■天から舞う白雪。北国のお正月は奇麗です。お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

■素晴らしい人々に恵まれ、4月の道議会議員選挙で初当選をさせていただきました。心から感謝申し上げます。

20514人の尊い票を風呂敷に背負って、一步一步、道政に届けてまいります。

■新人にも関わらず議会では、総合政策委員会や議会運営委員会など4つの委員会の理事に。毎日が真剣勝負で、「われ以外、皆我が師」。議員も道庁幹部も、さすがに優秀です。

■我が家は長女家族と同居。孫3人のちょっとした言葉に癒されています。次女家族もジャマイカから旭川に移り住みました。母は共生園でお世話になり、お陰様で92歳。

■さあ、新年。貧しい人々にそとと金銭を分け与え続けた「ねずみ小僧次郎吉」議員の登場。怒った小市民が、「窮鼠（きゅうそ）猫を噛む」。そんな予感がする子年です。

■受けた恩を石に刻み、今年も自己修行に励みます。ご一家皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

2020年 子年元旦



北海道議会議員 笠木かおる



JR 鉄道の維持に全力。



11月25日、道議会・北海道地方路線問題調査特別委員会が開かれました。JR路線の維持は、私の「1丁目1番地」の公約。

この日の委員会でも質問に立ち、年度内にまとめる「国への提言」の内容、オール北海道の取り組みと、道民運動の組み立てや世論喚起についての、道の考えを質しました。

石北線、宗谷線、富良野線を始めとする「JR単独では維持困難線区」の存続運動。来年の山場に向け、全力をあげて参ります。

11月19日、JR四国の路線維持の取り組みを視察しました。四国でも県とJR四国、経済界などが一体で「鉄道の在り方懇談会」を設置。四国をあげて、国などに要望活動をすすめていきました。今後、北海道と四国の連携を強めるよう働きかけています。  
(写真；喜多龍一調査特別委員長らと瀬戸大橋を視察)



## 一期生議員会の会長として奮闘中。



(種子島宇宙センターを視察)



(北ガスの石狩・天然ガス基地)

民主道民連合の1期生議員会会長として奮闘中です。同期は9人。出来るだけ日程を合わせて視察や勉強会を実施。10月17日には9人全員参加のなか、種子島宇宙センターを視察。人口衛生などの進歩を学びました。また11月22日、CO2の排出が少なく、注目される石狩・天然ガス基地を調査しました。

## 第4回定例会

第4回定例道議会は11月26日に開会し12月12日までの17日間の会期で開かれました。この中で鈴木直道知事は、誘致をめざしていたカジノ統合型リゾート施設（IR）の誘致断念を表明。



(会期を決める議会運営委員会)

同時に「来るべき時に向け準備を進める」とし、玉虫色の答弁。また、幌延深地層研究センターの研究期間延長について、知事は「受け入れることとした」と表明しました。

様々な課題が残された第4回定例会となりました。

## 日米貿易協定で本道農業に大きな影響

11月25日に開かれた総合政策委員会では、日米貿易協定により、農産物の道内年間生産額が最大で371億円減少するとの影響試算を発表しました。

私は、それに対する質疑で、「生産量」の減少も懸念されることから、影響がさらに拡大されることを指摘。引き続き状況確認に努めるとともに、生産者の立場に立った、万全な対策と方策を求めました。

## 新年会のご案内。

地区後援会の新年会日程を下記の通り決めていただきました。ご参加くだされば幸いです。いずれも会費、2,000円です。

- 東旭川地区後援会  
2月 1日(土) 午後3時 JA東旭川農協
- 豊岡地区後援会  
2月 3日(月) 午後6時 たかしま会館
- 愛宕地区後援会  
2月 4日(火) 午後6時30分 愛宕富士住民会館
- 旭正地区後援会  
2月 5日(水) 午後5時 JA旭正基幹支所
- 千代田地区後援会  
2月 6日(木) 午後6時 東地区体育センター



大きなご支援に心から感謝します。たゆまぬ努力、まっすぐに前進します。

### 幌延デー

11月23日、「北の大地を核の処分場にしてはならない」、そんな思いで、幌延デー集会に参加しました。



### 新庁舎の喫煙所設置に反対



1月に完成予定の道議会庁舎。このほど工事現場を視察しました。新庁舎への喫煙所設置を巡る問題は、いまだ未解決。自分は、「道庁、道議会の敷地を全面禁煙にし、喫煙所を設けない」との立場です。

血税を使って建設し、運営される施設である以上、道民の意向と時代の趨勢を見極めることが大切との思いです。

### デザイン創造都市

このほど旭川市は、念願の「デザイン創造都市」の認定をユネスコから受けました。自分も市議会議長時代から関わってきただけに嬉しい限りです。これを契機に、更に、全ての産業や教育文化のなかで「デザイン」の意識が広まることを期待しています。



11月20日、東京ビックサイトで開かれたIFFTインテリアリビング2019に足を運びました。伝統産業の「旭川家具ブース」には地元8社が出展。そのデザイン性に、会場の注目度はトップクラスでした。

### 徳巖寺・柏川ご住職が文化奨励賞

11月3日、徳巖寺の柏川法潤ご住職が旭川市文化奨励賞を受賞されました。陶芸分野でのご活躍が評価されたものです。独特の作陶で奥深い道の更なる探求が続きそうです。



11月14日、旭川神社の新嘗祭(秋の新穀感謝祭)に参列しました。おごそかな神事のあと、美味しい新米や地元産野菜がたっぷりに入った豚汁を頂きました。現在、芦原高穂宮司は北海道神社庁長を務められ超多忙。多くのボランティアによって成り立つ旭川神社です。



### 青山雄一さん

障がい福祉事業所「ゆい・ゆい本舗」メンバーの青山雄一さんが、みつばちタクシーのボディに絵を描きました。自閉症の障がいをもつ青山さんは、心の中のあるがままを描いているそうで、色彩豊かな独特の画風。みんなの夢を乗せてまちなかを走る1台のタクシーです。



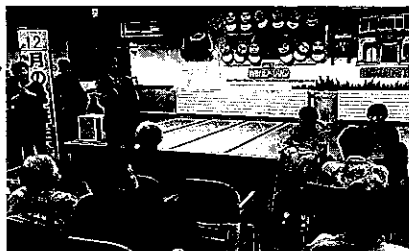
### 進む農業技術



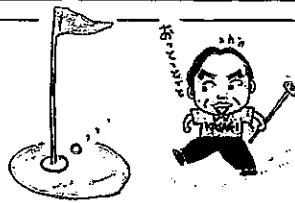
12月4日、議会の合間を縫って、会派有志で本道農業の現状と将来について勉強会を行いました。農業技術の進歩に関する私の質問に、道庁幹部は「5~6年後には、田植え機や稲刈り機も無人になるかも」と回答。ここ数年で、トラクターをはじめ、様々な無人機械が実用化されるようです。農村コミュニティの維持が喫緊の課題となっています。

### 共生園

12月13日、共生園のお誕生会。その後、大晦日に向け、クリスマスやそば打ち大会、餅つき大会と続きました。また、法人の理事会や評議員会。職員互助会の大忘年会も盛会でした。



新しい年が、利用者様と職員にとって良い年でありますように。



### 使用料値上げの見直しを要望

12月18日、旭川市パークゴルフ協会(清水正会長)とともに、旭川市に対し、公設パークゴルフ場の使用料金値上げの見直しを要望しました。パークランド嵐山などは600円から900円に値上げ予定で、値上げによる利用者の減少が危惧されています。

### 連合後援会拡大幹事会

12月8日、笠木かおる連合後援会(山川博千会長)の拡大幹事会を開いていただきました。慌ただしく体制をつくってもらっての春の道議会議員選挙。その後の様々な後援会活動に心からお礼をさせていただきました。



恒例の土曜街宣 10/26



霜月会茶会 11/4



肢体不自由児父母の会パーティー 11/9



千代田市民委女性部研修会 11/13



北海道ジュニアレスリング大会 11/16



旭川盲人福祉協会懇談会 11/17



旭川地区退職者連合總會 11/28



共栄三栄町内会忘年会 12/1



連合北海道旭川地域協議会総会 12/7



千代田ふれあいサロン 12/9



旭川地区サッカー協会パーティー 12/10



市和元年フランチ 12/12